

## 農山漁村女性の活躍応援事業【青森県】

個別事業費	332 千円
交付金額	166 千円

## 地域の実情と課題

青森県の農山漁村女性による起業活動は、農業経営を支える経済活動となっているが、農林漁業者の減少や高齢化が進んでおり、農山漁村女性の人財確保が課題となっている。

しかし、本県では若い世代の特に女性の県外転出数が多く、農林水産業や農山漁村への定着・還流を図っていくことが重要となってくるため、農林漁業を職業として選択した若手女性が、今後も魅力ある職業として農林漁業に携わっていきけるような環境づくりが必要である。

## 事業の特徴

女性起業の実態や課題を把握するため、県内女性起業家を対象に起業活動実態調査を実施し、調査結果を基に、普及指導員が起業活動の継続、技術の継承など課題解決に向けた個別指導を行う。

また、若手農山漁村女性同士のつながりや地域との連携を強化するとともに、農山漁村のリーダーとなり得る人財として育成するため、県内農林水産事務所ごとに若手女性農業者をリストアップし、課題整理に向けたワークショップや活動プランの検討、先輩女性農業者との情報交換会の学習活動を実施する。

## 事業の効果

起業活動実態調査の結果を基に、女性起業家へ個別支援等を実施した結果、郷土料理の技術継承や加工機器の整備による商品開発が行われ、女性起業家の育成と経営力の向上が図られた。

また、若手女性農業者を対象に学習活動を実施した結果、若手組織の活動発展に向けた新たな取組や組織化等に取り組む若手女性農業者を確保・育成することができた。

<R7実績>

- ・新規女性起業活動取組数 3件
- ・若手農山漁村女性による組織活動実践数 新規 0件(※)
- 活動内容発展 1件(※新たな組織の結成に向けて2件が取組中)

## 目的・目標

農山漁村を支える人財育成と女性の活躍推進を図るため、起業活動による経営参画のほか、若手農山漁村女性の学びの場となる組織活動への取組を増やすことで、農山漁村を支える次世代の人財育成と女性の活躍促進を図ることを目的とする。

<R7目標>

- ①新規女性起業活動取組数 3件
- ②若手農山漁村女性による組織活動実践組織数
  - ・新規 2件
  - ・活動内容発展 1件

## 連携団体

市町村、農業協同組合、ViC・ウーマン(農山漁村女性リーダー)

## 今後の課題

農山漁村女性による起業活動は、高齢化や担い手不足等により、起業件数が減少傾向にある。そのため、実態調査により女性起業家の実態を把握し、課題に沿った個別指導や情報提供等を通じて、活動の継続に向けた支援が必要である。

また、農林漁業者の高齢化により、次世代の人財を確保・育成するため、若手女性農業者がつながるきっかけ作りや地域との連携を強化するための学習活動等の実施により、若手女性農業者の農山漁村への定着や活躍促進に向けた支援が必要である。

# 事業の概要

## 【事業内容】

女性の視点を活かした起業活動による経営参画のほか、若手女性の学びの場となる組織活動への取組を支援することで、農山漁村を支える次世代の人財育成と女性の活躍促進を図る。

### ■取組1

- ・女性起業の実態及び課題を把握するため、起業活動に関する実態調査を実施し、現状や課題、今後の活動方向等について整理した。
- ・実態調査は、県内で活動する女性起業家313件を対象に実施し、調査項目は起業家の概要(構成員、年代、活動日数)販売金額、活動内容、今後の事業展開、後継者の有無(継承希望)、課題等である。
- ・これら調査結果を基に、起業活動の継続、技術の継承等など課題解決に向けた個別指導を行うとともに、取りまとめた結果について、県内女性起業の実態として情報提供した。

### ■取組2

- ・若手農山漁村女性同士のつながりや地域との連携を強化するとともに、農山漁村のリーダーとなり得る人財として育成するための学習活動を県内農林水産事務所で開催した。(全11回 延べ95名)
- ・学習活動は、関係機関等と連携し、県内農林水産事務所ごとに若手女性農業者をリストアップし、課題整理に向けたワークショップや活動プランの検討会、情報交換会、先輩女性農業者の取組事例研修等を開催した。
- ・学習活動への参加者等を対象に、経営参画や地域活性化等につながる組織活動の取組に向けて、継続的に支援した。

### ■取組目標・実績

	目 標 ・ K P I	目 標	実 績	
事業目標	新規女性起業活動取組数	3	3	
	若手農山漁村女性による組織活動実践数	新規組織 結成	2	0(※)
		活動内容 発展	1	1

※新たな組織の結成に向けて2件が取組中